

平成24年度

羽島市における石綿の健康リスク調査報告書

平成25年3月

羽 島 市

羽島市における石綿の健康リスク調査報告書

目 次

1. 目的	1
2. 内容	1
(1) 調査対象者	1
(2) 調査内容	1
(ア) 羽島市保健センターにおける確認	1
(イ) 指定医療機関による検査・画像所見の確認	2
(ウ) 経過観察	2
(エ) データの解析	2
3. 結果	
(1) 調査対象者数	2
(2) 調査対象者の受診状況	3
(3) 調査対象者の画像所見・ばく露歴の整理	3
4. まとめ	3
5. 今後の予定	6
資料	7～36
・受診者の状況(表1～表7)	(7～10)
・調査対象者に関するばく露歴・年齢階層 A表・B表	(11～13)
・調査対象者におけるばく露分類とクロス集計表 ・ばく露分類オの者の詳細 C表・D表 (胸部CT受診者)	(14～20)
・調査対象者におけるばく露分類とクロス集計表 ・ばく露分類オの者の詳細 C表・D表 (全受診者)	(21～22)
・ばく露分類が「オ(その他)」の者に関するプロット図(胸部CT受診者) D図①	(23)
・ばく露分類が「オ(その他)」の者に関するプロット図(全受診者) D図②	(34)
・第2期石綿ばく露リスク調査を受診し、医療の必要があると判断された者の診断経過 について表ア、イ、ウ表	(25～26)
・参考資料	(27～36)

1.目的

平成 18 年度から、一般環境を経由した石綿ばく露による健康被害の可能性があった地域において、石綿取扱い施設の周辺住民に対して、問診、胸部X線検査、胸部CT検査等を実施することにより、石綿ばく露の医学的所見である胸膜プラーク等の所見の有無と健康影響との関係に関する知見を収集した。

平成 22 年度からの第2期石綿の健康リスク調査(平成 22 年～平成 26 年度の 5 年間で予定)においては、調査対象者の大幅な増加とともに、毎年の検査(年1回)や健康状況の確認を確実に行うことにより、石綿ばく露の状況の違い等による石綿関連所見や石綿関連疾患の発生状況の比較等を行い、石綿ばく露者の中・長期的な健康管理のあり方を検討するための知見を収集している。

羽島市においては、本調査を平成 19 年度から実施しているが、平成 24 年度においても引き続き実施することにより、石綿ばく露の状況の違い等による石綿関連所見等の集計を行うとともに、市民の健康不安の解消と効果的な健診に基づく石綿ばく露による健康被害の早期発見及び適切な受診を促すことにより、周辺住民の健康管理に資することを目的として実施した。

2. 内容

(1) 調査対象者

原則として、次の①～③を満たす者を調査対象者とした。

- ① 平成元年以前に、羽島市に居住していた者
- ② 羽島市が検査を実施する指定医療機関等で検査を受けることができる者
- ③ 本調査の内容を理解し、調査の協力を同意する者

なお、①については、それ以外の者も石綿ばく露の可能性があれば受け入れることを妨げないこととした。また、平成 24 年度の石綿の健康リスク調査受診者にも検診案内を送付した。

(2) 調査内容

(ア) 羽島市保健センターにおける確認

羽島市保健センターにおいて、応募者に対し、保健師または看護師が、問診票(資料 1・2)を用い問診を実施した。問診の結果、石綿ばく露の可能性が認められた者に対し、本調査事業の説明、調査協力に対する同意をとり、調査登録台帳への登録を行った。また、胸部 X 線検査、胸部 CT 検査の実施に当たっては、羽島市が指定する医療機関(羽島市民病院)への紹介状及び受診券を発行した。

なお、既に他医療機関等で胸部 CT 検査など精密診断を受けている場合には、本人の承諾を得て、その検査実施医療機関より胸部 CT フィルムなどの検査結果の提供を受

けた。

(イ) 指定医療機関による検査・画像所見の確認

調査対象者は、羽島市が発行した紹介状及び受診券(資料 3)を指定医療機関に提出し、受診した。ここでは、胸部 X 線検査、胸部 CT 検査(原則数年に 1 回)を実施。

なお、既に他の医療機関で受診した場合はそのデータを活用し、検査は省略した。

読影は、羽島市石綿ばく露健康リスク調査専門委員会(資料 5)において行い、画像所見を確認の上、読影結果の振り分けの考え方のとおり対応し、検査の結果を調査対象者に通知した。

【読影結果の振り分けの考え方】

① 精密検査又は医療の必要があるとされた者

認められた所見について説明し、すみやかに医療機関を受診し、医師の指示に従うよう指導する。

② 所見を有しているが、医療の必要がないとされた者

認められた所見について説明し、直ちに医療機関へ行く必要はないが、経過観察を行うため、引き続き、当調査による検査を受診するようお願いする(受診勧奨)。

③ 所見を有しない者

所見が認められないことを説明し、経過を確認するため、引き続き、当調査による検査を受診するようお願いする(受診勧奨)。

(ウ) 経過観察

前記【読影結果の振り分けの考え方】で②又は③と判断された者(※ニチアス(株)羽島工場による検診受診者を除く)は、羽島市から受診券の発行を受け、年1回指定医療機関において検査(胸部 X 線検査、必要に応じ胸部 CT 検査等)を受診する予定である。なお、検査の内容及び必要性の可否は羽島市石綿ばく露健康リスク調査専門委員会が判断する。

※ニチアス(株)羽島工場による検診受診者は、本人の承諾を得て、検査実施医療機関より胸部 CT フィルムなどの検査結果の提供を受けるものとする。

(エ) データの解析

上記(ア)～(ウ)の一連の作業について、羽島市石綿ばく露健康リスク調査専門委員会において、医学的な観点からの分析や検討を行った。

3. 結果

(1) 調査対象者数

問診・胸部 X 線検査・胸部 CT 検査、及び資料提供した者 744 名

このうち、

① 平成元年以前に羽島市に居住していた者(調査対象者)	744 名
② 上記①のうち、現在も市内に居住している者	635 名
③ ①のうち継続で健康リスク調査を受けた者	721 名
④ 平成 24 年度に初めて石綿の健康リスク調査を受けた者	23 名
⑤ ①のうちニチアス(株)羽島工場による健康診断を受診する者	80 名

(2) 調査対象者の受診状況

調査対象者の受診状況は表 1 のとおりであった。

調査対象者 744 人の内訳は、男性 314 人、女性 430 人で、年齢は 60 歳以上の者が全体の 64.5%を占めていた。

(3) 調査対象者の画像所見・ばく露歴の整理

調査対象者の画像所見・ばく露歴について、A～D 表に整理し、取りまとめた。

- ・ A 表 平成元年以前に羽島市に居住していた者のばく露歴集計表 (P12)
- ・ B 表 平成元年以前に羽島市に居住していた者に関するばく露分類と年齢階層別のクロス表 (P13)

X線画像所見・胸部 CT 画像所見から

- ・ C 表 調査対象者に関するばく露歴分類と画像所見のクロス集計表 (P14-19)
- ・ D 表 調査対象者に関するばく露分類が「オ(その他)」の者の詳細 (P20)

総合判定(石綿関連所見のみ)から

- ・ C 表 調査対象者に関するばく露歴分類と画像所見のクロス集計表 (P21)
- ・ D 表 調査対象者に関するばく露分類が「オ(その他)」の者の詳細 (P22)

- ・ D 図 ばく露分類が「オ(その他)」の者に関するプロット図 (P23・24)
 - ①胸部 CT 受診者のみ
 - ②受診者全員
- ・ 第 2 期石綿の健康リスク調査を受診し、医療の必要があると判断された者の診断経過について 表ア、イ、ウ表 (P25・26)

4. まとめ

今年度の調査対象者 744 名について、問診、胸部X線検査等を実施した結果、次のことが確認された。

- ① 調査対象者 744 名を環境省指定のばく露歴分類別に見ると、次のとおりであった。
- | | |
|----------------------------------|-------|
| ア 直接石綿を取り扱っていた職歴がある者 | 68 名 |
| イ 直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者 | 60 名 |
| ウ 石綿を家庭内に持ち込むことによりばく露した可能性のある者 | 104 名 |
| エ 職域以外で石綿取扱い施設等に立ち入り経験がある者 | 52 名 |
| オ その他ばく露の可能性が特定できない者 | 460 名 |
- ② 平成 23 年度調査の受診者で今年度受診していない者は、石綿健康管理手帳取得 4 名、医療機関で経過観察中 4 名、その他 38 名であった。
- ③ 調査対象者 744 名のうち、胸部 X 線を受診した者は 742 名。胸部 CT 検査を受診した者は 314 名であった。
- ④ 調査対象者のうち、石綿関連所見(疑いを含む)が認められた者は 268 名(36.0%)いた。
- ⑤ 石綿関連所見が認められた 268 名のうち、胸膜プラーク(疑いを含む)が認められた者は 267 名(99.6%)であった。
この 267 名をばく露歴別に見ると、次のとおりであった。

ア 直接石綿を取り扱っていた職歴がある者 (57.4% 39/68)	39 名
イ 直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者 (40.0% 24/60)	24 名
ウ 石綿を家庭内に持ち込むことによりばく露した可能性のある者 (46.2% 48/104)	48 名
エ 職域以外で石綿取扱い施設等に立ち入り経験がある者 (46.2% 24/52)	24 名
オ その他ばく露歴が特定できない者 (28.7% 132/460)	132 名

全受診者 総合判定より

- ⑥ 石綿関連所見(疑いを含む)が認められた 268 名のうち、びまん性胸膜肥厚は 1 名、肺野の間質影 10 名、円形無気肺 3 名、肺野腫瘤状陰影が 7 名であった。肺野の間質影がある者のうち、9 名が胸膜プラークとの重複所見であり、そのうちその他ばく露歴が特定できない者が 6 名であった。
- ⑦ その他ばく露歴が特定できない者 460 名のうち、胸膜プラークが認められた者の割合は 28.7% (132/460) であった。また、性別では、男性 37.7% (63/167)、女性 23.5% (69/293) であった。なおこの中には、石綿取扱い施設に隣接した紡績工場に勤務していた者 27 名、(男 5 名、女 22 名)を含んでいる。
- ⑧ その他ばく露歴が特定できない者 460 名について、羽島市内の居住歴を地図上にプロットしたところ、713 プロットになった。このうち、石綿取扱い施設からおおよそ 500 メートル以

内の居住歴で胸膜プラークが認められた者の割合は、38.9%(147/378)であり、500メートルを超える居住歴で胸膜プラークが認められた者の割合 20.6%(69/335)よりも高かった。

また、胸膜プラークが認められた 126 名のうち 122 名に石綿取扱い施設からおおよそ 1,000メートル以内の居住歴があり、そのうち 114 名は 500メートル以内に居住歴があった。この中には、石綿取扱い施設に隣接した紡績工場に勤務し、同じ場所の寮に居住していた者 22 名が含まれている。1,000メートル以内に居住歴のない 4 名については、勤務先事業所が石綿取扱い事業所に隣接していた、若しくは近隣であった者であった。

- ⑨ 具体的なばく露歴が特定できない者の居住地 713 プロットについて、居住期間と胸膜プラークが認められた者との関係については、居住期間 5 年未満で胸膜プラークが認められた者の割合が 28.6%(32/112)、同 5 年以上 10 年未満が 30.8%(37/120)、同 10 年以上 15 年未満が 35.5%(39/110)、同 15 年以上が 29.1%(108/371)であった。
- ⑩ その他ばく露歴が特定できない者 460 名について居住開始時期をみたところ 348 名(75.7%)が昭和 44 年以前に居住を始めていた。
- ⑪ その他ばく露歴が特定できない 460 名のうち胸膜プラークが確認された者が 132 名あり、そのうち 125 名(94.7%)が昭和 44 年以前に居住を開始しており、昭和 29 年以前に居住を開始した者は 68 名(51.5%)であった。石綿に関する法規制については、昭和 35 年にじん肺法において石綿を粉じん作業と位置づけがなされた。昭和 46 年には特定化学物質等障害予防規則として局所排気装置の取り付けが義務化され、平成元年には大気汚染防止法の改正により石綿を「特定粉じん」、石綿製品製造施設を「特定粉じん発生施設」として規定し、規制を開始している。当市の石綿取扱い施設における石綿の使用状況は、茶石綿が昭和 18 年から昭和 62 年、青石綿は昭和 23 年から昭和 46 年、白石綿は昭和 23 年から平成 15 年である。
- ⑫ その他ばく露歴が特定できない者 460 名の居住地 713 プロットについて居住開始時期との関連をみた。昭和 29 年以前に居住があった 174 名に居住地が 191 プロットであった。そのうち胸膜プラークが確認された 68 名に 79 の居住地プロットであり、胸膜プラークの出現率は 41.4%であった。また、石綿取扱い施設から 500メートル以内に居住地があった者の胸膜プラーク出現率は 55.6%(50/90)であった。同じように昭和 30 年以降昭和 34 年以前の胸膜プラーク出現率は 43.9%(36/82)、500メートル以内では 60.4%(32/53)、昭和 35 年以降昭和 39 年以前では 32.7%(32/98)、500メートル以内 45.3%(29/64)、昭和 40 年以降昭和 44 年以前では 27.4%(31/113)、500メートル以内 33.3%(20/60)であった。
- ⑬ その他ばく露歴が特定できない者 460 名のなかに、石綿取扱い施設に隣接した工場に勤務していた者が 31 名あり、そのうち 27 名に胸膜プラークが確認された。工場と同じ場所にあった寮に居住していた者は 22 名で、石綿取扱い施設から 200メートル以内の寮に居住歴があった者は 4 名(うち 1 名は工場内の寮と重複)であった。工場内の寮への居住開始

時期は、昭和 29 年以前 5 名、昭和 30 年以降 34 年以前 11 名、昭和 35 年以降 39 年以前は 5 名、昭和 45 年以降 49 年以前が 1 名であった。22 名の寮への平均居住期間は、5.8 年であった。

- ⑭ 平成 22・23 年度のリスク調査で、精密検査が必要と判断された者について、医療機関における診断結果を確認したところ、肺がんの診断を受けた者が 4 名(疑い 1 名)あった。この疑い 1 名を除く 3 名については、労災制度で認定された者が 2 名、石綿救済制度で認定された者が 1 名あった。
- ⑮ 調査対象者 744 名のうち、次の 1 名が調査終了となり、次年度経過観察とする者は 743 名となった。
- ・石綿健康管理手帳取得 1 名

5. 今後の予定

今年度は第 2 期の石綿の健康リスク調査 3 年目として協力者に引き続き調査を実施した。次年度以降においても協力者の経過観察を進めるとともに、健康状況の確認を確実にし、保健指導などのフォローアップを充実することとしている。

また、新たな調査対象者の募集を行い、データの更なる蓄積を図っていく。

さらに石綿関連所見の変化や石綿関連疾患の発生状況等との比較を行い、石綿ばく露者の中・長期的な健康管理のあり方を検討するための知見の収集を継続していく。

平成24年度報告書様式

表1 検査項目別人数

受診内容	合計	
	(人)	(%)
問診+胸部X線+胸部CT	312	41.9%
問診+胸部X線のみ	430	57.8%
問診+胸部CTのみ	2	0.3%
問診のみ		0.0%
合計	744	100.0%

※平成25年3月29日現在

表2 年齢階層別人数

	合計		男		女	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
40歳未満	36	4.8%	11	3.5%	25	5.8%
40～49歳	104	14.0%	45	14.3%	59	13.7%
50～59歳	124	16.7%	43	13.7%	81	18.8%
60～69歳	207	27.8%	84	26.8%	123	28.6%
70～79歳	222	29.8%	104	33.1%	118	27.4%
80～89歳	48	6.5%	24	7.6%	24	5.6%
90～99歳	3	0.4%	3	1.0%	0	0.0%
100歳以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	744	100.0%	314	100.0%	430	100.0%

※問診のみの者は含め、辞退者は除く。

※平成25年3月29日現在

表3 指定医療機関別人数

指定医療機関名	合計		男		女	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
羽島市民病院	705	94.8%	304	96.8%	401	93.3%
その他	39	5.2%	10	3.2%	29	6.7%
合計	744	100.0%	314	100.0%	430	100.0%

※その他は、胸部X線検査及びCT検査のいずれもせず、フィルム取寄せ(指定医療機関含む)により対応

※問診のみの者や辞退者は除く。

※平成25年3月29日現在

表4 受診状況別人数

分類	平成19 ～21年 度の受診者※1	平成22 年度受診	平成23 年度受診	平成24 年度受診	平成24年度受診者数						
					受診者			うち調査対象者			
					計	男性	女性	計	男性	女性	
平成19～21年 度の受診者※1	●	●	●	●	344	135	209	344	135	209	
	●	●		●	6	3	3	6	3	3	
	●		●	●	0	0	0	0	0	0	
	●			●	1	0	1	1	0	1	
平成22年度 新規受診者	/	●	●	●	327	146	181	327	146	181	
	/	●		●	5	2	3	5	2	3	
平成23年度 新規受診者	/	/	●	●	38	19	19	38	19	19	
平成24年度 新規受診者	/	/	/	●	23	9	14	23	9	14	
小計					744	314	430	744	314	430	
平成19～21年 度の受診者※1	●				※2	72	41	31	72	41	31
	●	●			※3	14	6	8	14	6	8
	●	●	●		※4	26	12	14	26	12	14
	●		●		※5	3	0	3	3	0	3
平成22年度 新規受診者	/	●	●		※6	14	8	6	14	8	6
	/	●			※7	32	12	20	32	12	20
平成23年度 新規受診者	/	/	●		※8	3	2	1	3	2	1
小計						164	81	83	164	81	83
合計						908	395	513	908	395	513

※受診した年度にすべて●を記入

※平成25年3月29日現在

※1 平成19～21年度の受診者は、平成19～21年度の間1度でも受診した者

※2 平成19～21年度の間1度でも受診した者のうち、平成22～24年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※3 平成19～21年度の間1度でも受診し、且つ平成22年度に受診した者のうち、平成23～24年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※4 平成19～21年度の間1度でも受診し、且つ平成22年度及び23年度に受診した者のうち、平成24年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※5 平成19～21年度の間1度でも受診し、且つ平成23年度に受診した者のうち、平成22年度及び24年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※6 平成19～21年度に1度も受診せず、平成22年度及び23年度に受診した者のうち、平成24年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※7 平成19～21年度に1度も受診せず、平成22年度に受診した者のうち、平成23～24年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※8 平成19～21年度に1度も受診せず、平成23年度に受診した者のうち、平成22年度及び24年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

表5 各年度の受診者数及び累計実人数

<羽島市>

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	累計延人数	累計実人数
受診者	298	350	420	768	754	744	3334	908
うち調査対象者	298	350	420	768	754	744	3334	908

※ 問診のみの者を除く。

表6 次年度検査予定者、検査終了者

	受診者						うち調査対象者					
	計		男性		女性		計		男性		女性	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
次年度検査予定者	743	99.9%	313	99.7%	430	100.0%	743	99.9%	313	99.7%	430	100.0%
検査終了者	1	0.1%	1	0.3%	0	0.0%	1	0.1%	1	0.3%	0	0.0%
合計	744	100.0%	314	100.0%	430	100.0%	744	100.0%	314	100.0%	430	100.0%

※平25年3月29日現在

表7 平成24年度に受診しなかった者のアンケート結果

表7-1 平成24年度未受診者^{※1}数

	受診者						うち調査対象者					
	合計		男性		女性		合計		男性		女性	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
平成24年度未受診者	92	100.0%	40	100.0%	52	100.0%	92	100.0%	40	100.0%	52	100.0%
うち回答者	66	71.7%	32	80.0%	34	65.4%	66	71.7%	32	80.0%	34	65.4%

※1 平成24年度未受診者は、平成22～23年度の間に1度でも受診し、平成24年度に受診しなかった者

表7-2 平成24年度に受診しなかった理由

	受診者(回答件数)						うち調査対象者(回答件数)					
	合計		男性		女性		合計		男性		女性	
	(件数)	(%)	(件数)	(%)	(件数)	(%)	(件数)	(%)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
前回異常がなかったから	28	42.4%	11	34.4%	17	50.0%	28	42.4%	11	34.4%	17	50.0%
自覚症状(異常)がないから	16	24.2%	7	21.9%	9	26.5%	16	24.2%	7	21.9%	9	26.5%
忙しく時間がないから	1	1.5%	1	3.1%	0	0.0%	1	1.5%	1	3.1%	0	0.0%
住民健診で受けたから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
職場健診を受けたから	1	1.5%	0	0.0%	1	2.9%	1	1.5%	0	0.0%	1	2.9%
人間ドックで受けたから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
石綿関連疾患が判明し、治療中だから	6	9.1%	6	18.8%	0	0.0%	6	9.1%	6	18.8%	0	0.0%
石綿関連以外の他疾患が判明し、治療中だから	1	1.5%	0	0.0%	1	2.9%	1	1.5%	0	0.0%	1	2.9%
その他の理由	13	19.7%	7	21.9%	6	17.6%	13	19.7%	7	21.9%	6	17.6%
回答数合計	66		32		34		66		32		34	
回答者件数	66		32		34		66		32		34	

※アンケートは、複数回答可として実施

※%は、回答者件数に対する割合を示す。

ばく露歴と画像所見に係る集計表注釈

注1: 所見については、胸部X線検査および胸部CT検査の結果を踏まえ、石綿ばく露に関連する可能性のある①～⑧及びその他の所見⑨(石綿ばく露に関連しない)を確認する(重複含む)。

- ① 胸水貯留
 - ② 胸膜プラーク(限局性の胸膜肥厚斑)
 - ③ びまん性胸膜肥厚
 - ④ 胸膜腫瘍(中皮腫)疑い
 - ⑤ 肺野の間質影
 - ⑥ 円形無気肺
 - ⑦ 肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)
 - ⑧ リンパ節の腫大
 - ⑨ その他の所見
- なし 特記すべき所見がない

注2: ばく露歴については、該当するものすべて●を記入(ア～オは重複可)

- ア. 直接石綿を取り扱っていた職歴がある者
イ. 直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者
ウ. 家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者で作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石綿ばく露の可能性が考えられる者
エ. 職域以外で石綿取扱い施設や吹き付け石綿の事務室等に立ち入り経験がある者
オ. 上記ア～エ以外のばく露の可能性が特定できないもの(居住地や学校・職場等の周辺に石綿取扱い施設がある場合も含む)

(「具体的なばく露歴」の記入例)

- 例1 幼少期(S25-27頃)に石綿工場で遊んだ経験があり、父が石綿工場で勤務していた。 → ウとエ
例2 石綿工場近くの〇〇小学校にS30-35の6年間通学 → オ
例3 S28-40の間、設備の点検のため石綿工場に定期的に入出入りしていた。かつ、住居が石綿工場に近接(S26-50に〇〇1丁目に居住)していた。
→ イとオ
イとエの分類が紛らわしいものの例: 業務上で吹き付け石綿がある場所や石綿工場の敷地内に立入る場合は、原則「イ」とする。
ただし、作業現場以外(事務室・当直室・食堂など)への立入に限っては「エ」とする。

注3: ばく露歴分類については、各事案のばく露要因を1つに分類するもの。なお、複数のばく露歴がある者については、基本的には下記に従うものとする。

- ア. 直接石綿を取り扱っていた職歴がある者
イ. 上記アに該当せず、直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者
ウ. 上記ア～イに該当せず、家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者で作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石綿ばく露の可能性が考えられる者
エ. 上記ア～ウに該当せず、職域以外で石綿取扱い施設や吹き付け石綿の事務室等に立ち入り経験がある者
オ. 上記ア～エに該当しないもの
上記以外による分類が適当であると考えられる場合や判断が困難な場合には、症例番号と具体的な内容を記入し、具体的な分類については環境省と相談することとする。

注4: 備考欄については、精密検査項目、特記すべき病名や所見、検査などその他の特記事項を記入する。

精密検査例

- 採血・・・腫瘍マーカー検査等
画像精検・・・CT撮影(造影含む)の精密検査等
精検・・・胸腔鏡検査、気管支ファイバースコープ検査、経皮的針生検法、経気管肺生検法、胸水検査、病理組織診断、細胞診断の検査等
呼吸検査・・・呼吸機能検査、動脈血液ガス分析等

注5: 次年度の受診の欄については、次年度の検査を行わない場合にその理由を記入する。

具体的には、医療の必要があるとされた者については、その旨を(可能であれば疾患の名称もあわせて)記入するとともに、石綿手帳の取得、労災、救済法の認定や申請中である場合にはその旨を記入する。

注6: 平成24年度未受診者であっても平成22年度または平成23年度に受診した者については、A-1表(調査対象者以外はA-2表)の後方に記入する。

A表:調査対象者(昭和18~平成年に羽島市に居住していた者)に関するばく露歴集計表

ばく露歴分類	ア 直接職歴あり	イ 間接職歴あり	ウ 家庭内ばく露あり	エ 立入・屋内環境ばく露あり	オ その他	小計		合計		
						計	うち女性	計	うち女性	
ア	●							68	10	
	●	●								
	●		●							
	●			●			47			9
	●	●	●							
	●	●		●			8			0
	●	●	●	●	●		5			1
	●		●		●		6			0
	●	●	●	●			0			0
	●	●	●		●		1			0
	●	●	●	●	●		0			0
	●	●	●	●	●		1			0
イ		●	●					60	25	
		●		●						
		●	●	●	●		45			18
		●	●	●	●		5			3
		●	●	●	●		6			0
ウ			●	●				104	74	
			●	●	●		76			52
			●	●	●		28			22
エ				●	●			52	28	
オ					●			460	293	
合計※	68	70	119	98	744	744	430	744	430	
うち女性※	10	25	82	54	430					

※ 縦計については、重複計上により算定した。

※ 問診のみの者を除く。

B表: 調査対象者(昭和18～平成元年に羽島市に居住していた者)に関するばく露歴分類と年齢階層別のクロス表

年齢階層	合計		ア. 主に直接職歴		イ. 主に間接職歴		ウ. 主に家庭内ばく露		エ. 主に立入・屋内環境ばく露		オ. その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	40	25	6	1	2	1	4	4	5	2	23	17
40～49歳	100	59	0	0	7	2	22	11	3	2	68	44
50～59歳	124	81	4	1	9	4	18	14	7	5	86	57
60～69歳	207	123	21	2	22	10	35	29	17	8	112	74
70～79歳	222	118	32	5	16	5	15	10	14	11	145	87
80～89歳	48	24	5	1	4	3	8	6	6	0	25	14
90～99歳	3	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	744	430	68	10	60	25	104	74	52	28	460	293

※平成25年3月29日現在

※問診のみの者を除く。

C表:調査対象者(昭和18~平成元年に羽島市に居住していた者)に関するばく露歴分類と画像所見のクロス集計表

C-1表:胸部X線の画像所見について

	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	744	430	68	10	60	25	104	74	52	28	460	293
胸部X線受診者	742	428	68	10	60	25	104	74	52	28	458	291
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	144 (2)	68 (2)	27 0	4 0	12 0	6 0	28 (1)	19 (1)	12 0	7 0	56 (1)	32 (1)
①胸水貯留	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
②胸膜ブランク(胸膜肥厚斑)	134 (2)	68 (2)	27 0	4 0	12 0	6 0	28 (1)	19 (1)	12 0	7 0	55 (1)	32 (1)
③びまん性胸膜肥厚	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
⑤肺野の間質影	12 0	0 0	1 0	0 0	2 0	0 0	2 0	0 0	1 0	0 0	6 0	0 0
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
胸部X線未受診者	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2

※①~⑦のうち、重複計上含む。

※()は所見疑いを再掲

※問診のみの者を除く。

C表: 調査対象者(昭和18~平成元年に羽島市に居住していた者)に関するばく露歴分類と画像所見のクロス集計表

C-2表: 胸部CTの画像所見について

	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	744	430	68	10	60	25	104	74	52	28	460	293
胸部CT受診者	314	158	42	6	28	12	55	39	28	14	161	87
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	272 (3)	130 (2)	40 (0)	5 (0)	24 (0)	12 (0)	48 (0)	32 (0)	24 (0)	12 (0)	132 (3)	69 (2)
①胸水貯留	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
②胸膜ブ ラーク(胸膜 肥厚斑)	267 (3)	130 (2)	39 (0)	5 (0)	24 (0)	12 (0)	48 (0)	32 (0)	24 (0)	12 (0)	132 (3)	69 (2)
③びまん 性胸膜肥厚	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)
④胸膜腫 瘍(中皮腫) 疑い	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
⑤肺野の 間質影	24 (0)	4 (0)	5 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	4 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	12 (0)	4 (0)
⑥円形無 気肺	3 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	0 (0)
⑦肺野の 腫瘤状陰影 (肺がん等)	16 (0)	7 (0)	4 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	9 (0)	5 (0)
⑧リンパ節 の腫大	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
②胸膜ブ ラーク且つ ⑤肺野の間 質影あり※1	22 (0)	4 (0)	4 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	4 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	11 (0)	4 (0)
胸部CT未受 診者	430	272	26	4	32	13	49	35	24	14	299	206

※①~⑧は重複計上含む。

※()は所見疑いを再掲している。

※1 胸膜ブランク且つ肺野の間質影がある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、()の所見疑いに計上している。

※問診のみの者を除く。

⑤肺野の間質影の詳細分類(胸部CTの画像所見)

	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他			
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性		
肺野の間質影実人数	24	0	4	0	5	0	2	0	4	0	1	0	12	4
胸膜下曲線様陰影	5	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	2	0
胸膜下曲線様陰影うち直下(再掲)	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胸膜下曲線様陰影うち非直下(再掲)	4	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0
小葉中心性粒状影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
すりガラス様陰影	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
網状影	20	0	3	0	4	0	2	0	3	0	1	0	10	3
蜂窩肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺実質内帯状影	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

※()は所見疑いを再掲

※一人が複数の所見を有している場合には、それぞれの所見を記載

③びまん性胸膜肥厚の所見における石綿との関連

③びまん性胸膜肥厚	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
石綿の関連を強く疑う	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿の関連を疑う	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿の関連の可能性がある	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
小計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
他の原因である可能性が高い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0

※()は所見疑いを再掲

⑤肺野の間質影の所見における石綿との関連

⑤肺野の間質影	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
石綿の関連を強く疑う	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿の関連を疑う	4	1	1	0	0	0	1	0	0	0	2	1
石綿の関連の可能性がある	6	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	2
小計	10	3	3	0	0	0	1	0	0	0	6	3
他の原因である可能性が高い	14	1	2	0	2	0	3	0	1	0	6	1
合計	24	4	5	0	2	0	4	0	1	0	12	4

※()は所見疑いを再掲

C-3表:調査対象者(昭和18~平成元年に羽島市に居住していた者)に関する石綿関連所見が見られた者の
年齢階層別(胸部CTの画像所見)

①~⑧の年齢階層別集計

①胸水貯留

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	0	0	0								
40~49歳	0	0	0	0								
50~59歳	0	0	0	0								
60~69歳	0	0	0	0								
70~79歳	0	0	0	0								
80~89歳	0	0	0	0								
90~99歳	0	0	0	0								
100歳以上	0	0	0	0								
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※()は所見疑いを再掲

②胸膜ブランク(胸膜肥厚斑)

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他													
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性												
40歳未満	0	0	0	0																				
40~49歳	18	(1)	8	0	1	0	2	2	5	4	10	(1)	2											
50~59歳	30	(1)	15	(1)	1	0	1	0	12	8	3	1	13	(1)	6	(1)								
60~69歳	81	0	42	0	12	1	9	5	17	13	9	4	34	19										
70~79歳	104	(1)	53	(1)	20	3	9	3	8	5	8	7	59	(1)	35	(1)								
80~89歳	31	0	12	0	5	1	3	2	4	2	4		15	7										
90~99歳	3	0	0	0					2	0			1											
100歳以上	0	0	0	0																				
合計	267	(3)	130	(2)	39	0	5	0	24	0	12	0	48	0	32	0	24	0	12	0	132	(3)	69	(2)

※()は所見疑いを再掲

③びまん性胸膜肥厚

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他					
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性				
40歳未満	0	0	0	0												
40~49歳	1	0	0	0								1	0			
50~59歳	0	0	0	0												
60~69歳	0	0	0	0												
70~79歳	0	0	0	0												
80~89歳	0	0	0	0												
90~99歳	0	0	0	0												
100歳以上	0	0	0	0												
合計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

※()は所見疑いを再掲

④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※()は所見疑いを再掲

⑤肺野の間質影

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
60～69歳	6	0	1	0	2	0	2	0	0	0	2	1
70～79歳	11	0	1	0	3	0	2	0	1	0	5	1
80～89歳	5	0	1	0	0	0	1	0	0	0	4	1
90～99歳	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	24	0	4	0	5	0	2	0	4	0	12	4

※()は所見疑いを再掲

⑥円形無気肺

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0
70～79歳	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
80～89歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	0	1	0	0	0	0	0	1	1	2	0

※()は所見疑いを再掲

⑦肺野の腫瘍状陰影(肺がん等)

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	0										
40～49歳	1	0							1	1		
50～59歳	0	0										
60～69歳	3	0	1	0	1	0					1	1
70～79歳	10	4	3	0							7	4
80～89歳	2	1			1	1					1	0
90～99歳	0	0										
100歳以上	0	0										
合計	16	7	4	0	2	1	0	0	1	1	9	5

※()は所見疑いを再掲

⑧リンパ節の腫大

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	0										
40～49歳	0	0										
50～59歳	0	0										
60～69歳	0	0										
70～79歳	0	0										
80～89歳	0	0										
90～99歳	0	0										
100歳以上	0	0										
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※()は所見疑いを再掲

②胸膜ブランク且つ⑤肺野の間質影あり

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	0										
40～49歳	0	0										
50～59歳	1	1									1	1
60～69歳	6	1	2	0			2	0			2	1
70～79歳	9	1	2	0	2	0			1	0	4	1
80～89歳	5	1					1	0			4	1
90～99歳	1	0					1	0				
100歳以上	0	0										
合計	22	4	4	0	2	0	4	0	1	0	11	4

※()は所見疑いを再掲

※胸膜ブランク且つ肺野の間質影がある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、()の所見疑いに計上している。

D表：調査対象者（昭和18～平成元年に羽島市に居住していた者）に関するばく露歴分類が「オ（その他）」の者の詳細

D-1表：ばく露歴分類が「オ（その他）」の居住開始時期（胸部CTを受診した者）

＜羽島市＞

「オ（その他）」の調査対象者		居住開始時期															
		～昭和29年までに居住を開始した者		昭和30年から昭和34年までに居住を開始した者		昭和35年から昭和39年までに居住を開始した者		昭和40年から昭和44年までに居住を開始した者		昭和45年から昭和49年までに居住を開始した者		昭和50年から昭和54年までに居住を開始した者		昭和55年から昭和59年までに居住を開始した者		昭和60年から平成元年までに居住を開始した者	
実人数	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
161	87	79	33	29	22	20	12	17	10	8	4	1	0	5	4	2	2

D-2表：調査対象者（昭和18～平成元年に羽島市に居住していた者）に関するばく露歴分類が「オ（その他）」の対象期間に居住歴がある者と画像所見のクロス集計表

＜羽島市＞

※ CTの画像所見

「オ（その他）」の調査対象者		居住開始時期																
		～昭和29年までに居住を開始した者		昭和30年から昭和34年までに居住を開始した者		昭和35年から昭和39年までに居住を開始した者		昭和40年から昭和44年までに居住を開始した者		昭和45年から昭和49年までに居住を開始した者		昭和50年から昭和54年までに居住を開始した者		昭和55年から昭和59年までに居住を開始した者		昭和60年から平成元年までに居住を開始した者		
	実数	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
「オ（その他）」の調査対象者	161 ()	87 ()	79	33	29	22	20	12	17	10	8	4	1	0	5	4	2	2
石綿関連所見（疑いを含む）実人数	132 (3)	69 (2)	68	28	28 (1)	21 (1)	18	11	11	6	4 (1)	1 ()	1	0	1 (1)	1 (1)	1	1
①胸水貯留	0 ()	0 ()																
②胸膜ブランク（胸膜肥厚斑）	132 (3)	69 (2)	68	28	28 (1)	21 (1)	18	11	11	6	4 (1)	1 ()	1	0	1 (1)	1 (1)	1	1
うち肺野の間質影もある者※1	11 ()	4 ()	8	3	1	0			1	1			1	0				
③びまん性胸膜肥厚	1 ()	0 ()							1	0								
④胸膜腫瘍（中皮腫）疑い	0 ()	0 ()																
⑤肺野の間質影	12 ()	4 ()	8	3	1	0			2	1			1	0				
⑥円形無気肺	2 ()	0 ()	1	0							1	0						
⑦肺野の腫瘤状陰影（肺がん等）	9 ()	5 ()	6	3	1	1			2	1								
⑧リンパ節の腫大	0 ()	0 ()																

※胸部CTの画像所見を基に計上している。

※①～⑧は重複計上含む

※()は所見疑いを再掲

※1 胸膜ブランク、うち肺野の間質影もある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、()の所見疑いに計上している。

C表: 調査対象者(昭和18~平成元年に羽島市に居住していた者)に関するばく露歴分類と画像所見のクロス集計表

C-2表: 全受診者・総合判定 ※石綿関連と判断した所見のみ

	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	744	430	68	10	60	25	104	74	52	28	460	293
石綿関連所見(疑いを含む)美人数	268 (3)	130 (2)	40 (0)	5 (0)	24 (0)	12 (0)	48 (0)	32 (0)	24 (0)	12 (0)	132 (3)	69 (2)
①胸水貯留	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
②胸膜ブランク(胸膜肥厚斑)	267 (3)	130 (2)	39 (0)	5 (0)	24 (0)	12 (0)	48 (0)	32 (0)	24 (0)	12 (0)	132 (3)	69 (2)
③びまん性胸膜肥厚	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)
④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
⑤肺野の間質影	10 (0)	3 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (0)	3 (0)
⑥円形無気肺	3 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	0 (0)
⑦肺野の腫瘍状陰影(肺がん等)	7 (0)	4 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	4 (0)	2 (0)
⑧リンパ節の腫大	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
②胸膜ブランク且つ⑤肺野の間質影あり※1	9 (0)	3 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (0)	3 (0)

※①~⑧は重複計上含む。

※()は所見疑いを再掲している。

※1 胸膜ブランク且つ肺野の間質影がある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、()の所見疑いに計上している。

※問診のみの者を除く。

D表：調査対象者（昭和18～平成元年に羽島市に居住していた者）に関するばく露歴分類が「オ（その他）」の者の詳細

D-1表：ばく露歴分類が「オ（その他）」の居住開始時期

＜羽島市＞ ※ 全受診者

「オ（その他）」の調査対象者		居住開始時期															
		～昭和29年までに居住を開始した者		昭和30年から昭和34年までに居住を開始した者		昭和35年から昭和39年までに居住を開始した者		昭和40年から昭和44年までに居住を開始した者		昭和45年から昭和49年までに居住を開始した者		昭和50年から昭和54年までに居住を開始した者		昭和55年から昭和59年までに居住を開始した者		昭和60年から平成元年までに居住を開始した者	
実人数	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
460	293	174	87	57	42	58	40	59	36	50	37	23	17	25	23	14	11

D-2表：調査対象者（昭和18～平成元年に羽島市に居住していた者）に関するばく露歴分類が「オ（その他）」の対象期間に居住歴がある者と画像所見のクロス集計表

＜羽島市＞ ※ 全受診者・総合判定（石綿に関連のある所見のみ）

「オ（その他）」の調査対象者		居住開始時期																
		～昭和29年までに居住を開始した者		昭和30年から昭和34年までに居住を開始した者		昭和35年から昭和39年までに居住を開始した者		昭和40年から昭和44年までに居住を開始した者		昭和45年から昭和49年までに居住を開始した者		昭和50年から昭和54年までに居住を開始した者		昭和55年から昭和59年までに居住を開始した者		昭和60年から平成元年までに居住を開始した者		
	実数	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
「オ（その他）」の調査対象者	460 ()	293 ()	174	87	57	42	58	40	59	36	50	37	23	17	25	23	14	11
石綿関連所見（疑いを含む）実人数	132 (3)	69 (2)	68	28	28 (1)	21 (1)	17	10	12	7	4 (1)	1 ()	1	0	1 (1)	1 (1)	1	1
①胸水貯留	0 ()	0 ()																
②胸膜ブランク（胸膜肥厚斑）	132 (3)	69 (2)	68	28	28 (1)	21 (1)	18	11	11	6	4 (1)	1 ()	1	0	1 (1)	1 (1)	1	1
うち肺野の間質影もある者※1	6 ()	3 ()	5	3	1	0												
③びまん性胸膜肥厚	1 ()	0 ()							1	0								
④胸膜腫瘍（中皮腫）疑い	0 ()	0 ()																
⑤肺野の間質影	6 ()	3 ()	5	3	1	0			0	0			0	0				
⑥円形無気肺	2 ()	0 ()	1	0							1	0						
⑦肺野の腫瘤状陰影（肺がん等）	4 ()	2 ()	3	1	1	1												
⑧リンパ節の腫大	0 ()	0 ()																

※受診者全員の総合判定を基に計上している。

※①～⑧は重複計上含む

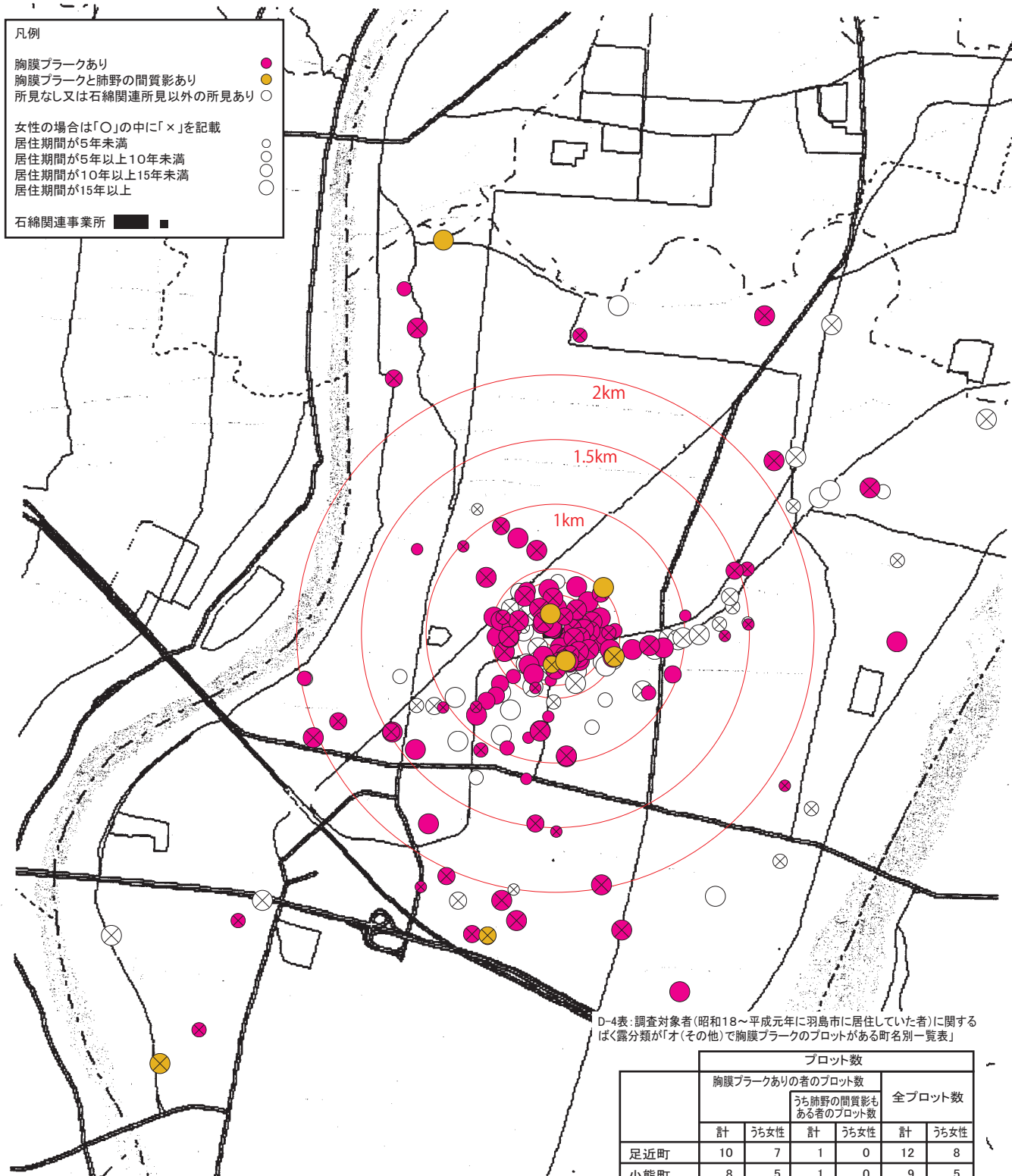
※()は所見疑いを再掲

※1 胸膜ブランク、うち肺野の間質影もある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、()の所見疑いに計上している。

D図: ①ばく露歴分類が「オ(その他)」の者に関するプロット図(胸部CT受診者のみ)

凡例

胸膜ブランクあり	●
胸膜ブランクと肺野の間質影あり	●
所見なし又は石綿関連所見以外の所見あり	○
女性の場合は「○」の中に「×」を記載	
居住期間が5年未満	○
居住期間が5年以上10年未満	○
居住期間が10年以上15年未満	○
居住期間が15年以上	○
石綿関連事業所	■



D-4表: 調査対象者(昭和18~平成元年に羽島市に居住していた者)に関するばく露分類が「オ(その他)」で胸膜ブランクのプロットがある町名別一覧表

	プロット数					
	胸膜ブランクありの者のプロット数				全プロット数	
	うち肺野の間質影もある者のプロット数				計	うち女性
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
足近町	10	7	1	0	12	8
小熊町	8	5	1	0	9	5
新生町	30	18	1	0	34	22
正木町	21	8	1	1	31	16
竹鼻町	131	65	6	2	150	74
福寿町	5	3	0	0	6	3
江吉良町	3	2	0	0	3	2
舟橋町	0	0	0	0	0	0
堀津町	3	3	1	1	5	5
上中町	5	5	1	1	5	5
下中町	0	0	0	0	0	0
桑原町	0	0	0	0	0	0
計	216	116	12	5	255	140

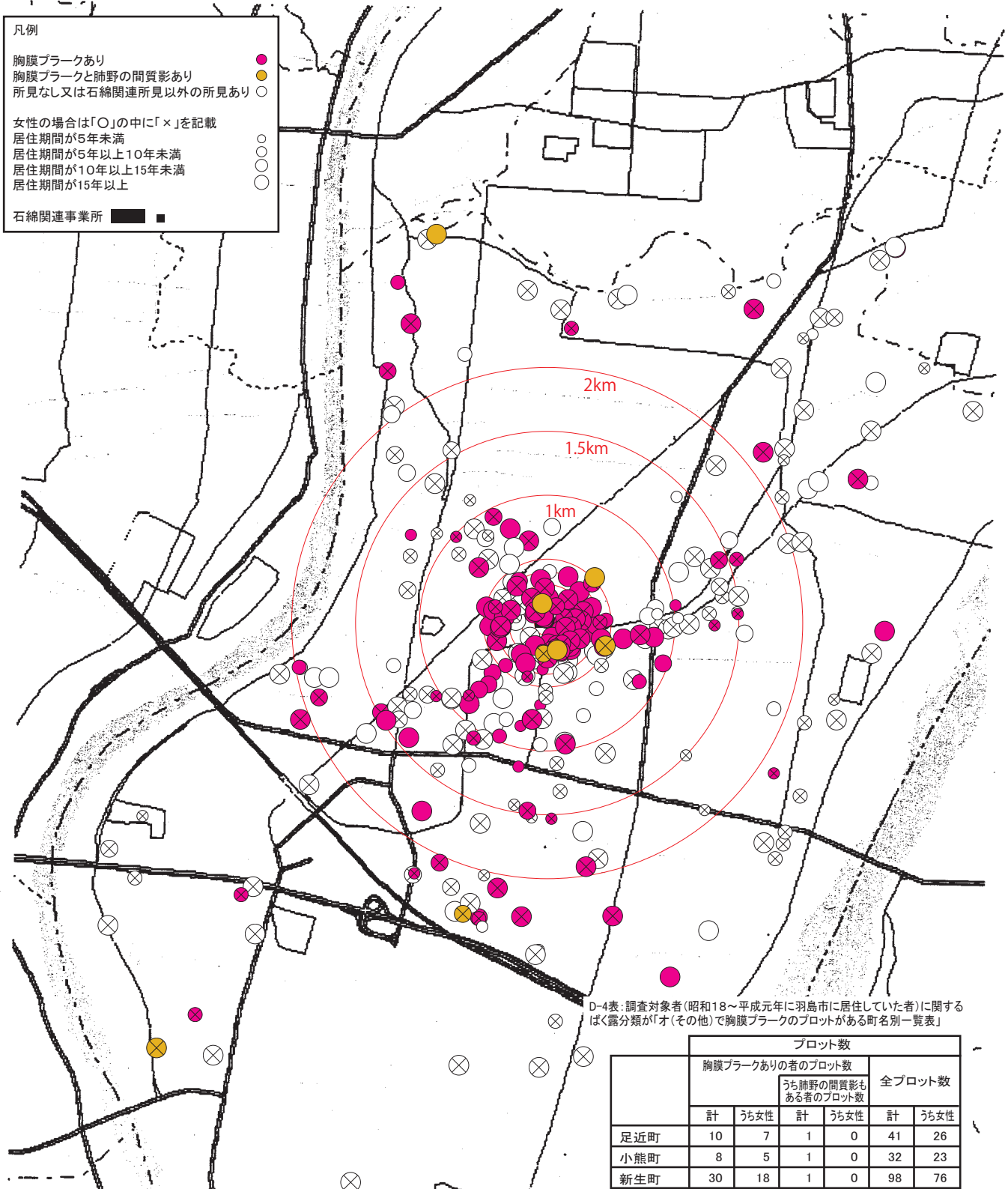
※胸部CTの画像所見を基としている。
 ※複数の居住歴がある者は、それぞれの町ごとに計上している。

D-3表: ばく露分類が「オ(その他)」の者とプロット数との関係<羽島市>CT受診者

	プロット対象者数		プロット数	
	計	うち女性	計	うち女性
胸膜ブランクあり	132	69	216	116
うち肺野の間質影もあり	11	4	12	5
胸膜ブランク以外の石綿関連所見あり	0	0	0	0
所見なし又は石綿関連所見以外の所見あり	29	18	39	24
合計	161	87	255	140

※胸部CTの画像所見を基としている。
 ※複数地域に居住歴のある者は、それぞれの地域にプロットしている。

D図: ②ばく露歴分類が「オ(その他)」の者に関するプロット図(全受診者): 石綿に関連のある所見で集計



凡例
 胸膜プラークあり ●
 胸膜プラークと肺野の間質影あり ●
 所見なし又は石綿関連所見以外の所見あり ○
 女性の場合は「○」の中に「×」を記載
 居住期間が5年未満 ○
 居住期間が5年以上10年未満 ○
 居住期間が10年以上15年未満 ○
 居住期間が15年以上 ○
 石綿関連事業所 ■

D-4表: 調査対象者(昭和18~平成元年に羽島市に居住していた者)に関するばく露分類が「オ(その他)」で胸膜プラークのある町名別一覧表

	プロット数					
	胸膜プラークありの者のプロット数				全プロット数	
	計		うち肺野の間質影もある者のプロット数		計	うち女性
足近町	10	7	1	0	41	26
小熊町	8	5	1	0	32	23
新生町	30	18	1	0	98	76
正木町	21	8	1	1	90	56
竹鼻町	131	65	2	1	381	216
福寿町	5	3	0	0	15	7
江吉良町	3	2	0	0	10	9
舟橋町	0	0	0	0	2	2
堀津町	3	3	1	1	10	10
上中町	5	5	1	1	23	16
下中町	0	0	0	0	4	4
桑原町	0	0	0	0	7	6
計	216	116	8	4	713	451

※オばく露全員の総合判定を基している。
 ※複数の居住歴がある者は、それぞれの町ごとに計上している。

D-3表: ばく露分類が「オ(その他)」の者とプロット数との関係<羽島市>受診者全員

	プロット対象者数		プロット数	
	計	うち女性	計	うち女性
胸膜プラークあり	132	69	216	115
うち肺野の間質影もあり	6	3	8	4
胸膜プラーク以外の石綿関連所見あり	0	0	0	0
所見なし又は石綿関連所見以外の所見あり	328	224	497	336
合計	460	293	713	451

※オばく露全員の総合判定を基している。

第2期石綿の健康リスク調査を受診し、医療の必要があると判断された者の診断経過について

平成22・23年度に石綿の健康リスク調査を受診し、医療の必要があると判断された者^{※1} 5人その後、医療機関でどのような診断を受けているのか確認するため、本人から承諾を得て、医療機関に照会を行った。

また、平成22・23年度に石綿の健康リスク調査を受診したが医療が必要と判断されず、健康リスク調査とは別のきっかけ(平成23・24年度の石綿の健康リスク調査未受診^{※2})で、石綿関連疾患と診断されていないか、本人や家族に照会を行った。

照会を行った結果、肺がん4(疑い1)人、良性石綿胸水1人と診断されている。

このうち、平成24年度末現在、石綿救済制度で認定された者が1人(内訳:肺がん1人)労災制度で認定された者が2人(内訳:肺がん2人)であったことが本人や家族への問い合わせにより確認された。

※1 平成22年度又は、平成23年度に石綿の健康リスク調査を受診し、医療の必要があると判断された者ただし、その後の医療の結果、石綿関連疾患と判断されなかった者は除く。

※2 平成23、24年度いずれか、又は両方に未受診の者

表ア-1:石綿関連疾患と診断された者の診断状況

	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
リスク調査が発見の契機												
a. 中皮腫												
b. 肺がん	4 (1)	1 (1)	2	0			2 (1)	1 (1)				
c. 石綿肺												
d. 良性石綿胸水	1	0	1	0								
e. びまん性胸膜肥厚												
小計												
リスク調査以外が発見の契機												
a. 中皮腫												
b. 肺がん												
c. 石綿肺												
d. 良性石綿胸水												
e. びまん性胸膜肥厚												
小計												
合計												
a. 中皮腫												
b. 肺がん	4 (1)	1 (1)	2	0			2 (1)	1 (1)				
c. 石綿肺												
d. 良性石綿胸水	1	0	1	0								
e. びまん性胸膜肥厚												
合計												

※()は所見疑いを再掲

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

表ア-2：石綿関連疾患と診断された者の労災、石綿救済法の認定状況

平成22・23年度	合計				ア主に直接職歴				イ主に間接職歴				ウ主に家庭内ばく露				エ主に立入・屋内環境ばく露				オその他			
	労災		石綿救済		労災		石綿救済		労災		石綿救済		労災		石綿救済		労災		石綿救済		労災		石綿救済	
	計	うち	計	うち	計	うち	計	うち	計	うち	計	うち	計	うち	計	うち	計	うち	計	うち	計	うち	計	うち
リスク調査が発見の契機																								
a. 中皮腫																								
b. 肺がん	2		1		2	0																		
c. 石綿肺																								
d. 良性石綿胸水																								
e. びまん性胸膜肥厚																								
小計																								
リスク調査以外が発見の契機																								
a. 中皮腫																								
b. 肺がん																								
c. 石綿肺																								
d. 良性石綿胸水																								
e. びまん性胸膜肥厚																								
小計																								
合計																								
a. 中皮腫																								
b. 肺がん	2		1		2	0																		
c. 石綿肺																								
d. 良性石綿胸水																								
e. びまん性胸膜肥厚																								
合計																								

※()は所見疑いを再掲

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

表イ：石綿関連疾患と診断された者の発見契機別

	合計		健康リスク調査		健康リスク調査以外																			
	合計	うち女性	計	うち女性	住民健診		職場健診		人間ドック		自覚症状		他疾患治療中		その他		不明							
					計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性						
a. 中皮腫																								
b. 肺がん	4 (1)	1 (1)	4 (1)	1 (1)																				
c. 石綿肺																								
d. 良性石綿胸水	1	0	1	0																				
e. びまん性胸膜肥厚																								

表ウ：石綿関連疾患と診断された者の年齢階層別分類表

年齢階層	合計		a. 中皮腫		b. 肺がん		その他石綿関連疾患	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満								
50～59歳	2 (1)	1 (1)			2 (1)	1 (1)		
60～69歳	3	0			2	0	1	0
70～79歳								
80～89歳								
90歳以上								
	5 (1)	1 (1)			4 (1)	1 (1)	1	0

平成24年度 羽島市における第2期石綿の健康リスク調査問診票

※太枠のみ記載して下さい。

環境ID 05-23

フリガナ		生年月日	明・大・昭・平
氏名			年 月 日 歳(満 歳)
現住所	〒 ー	性別	男・女
		電話番号	() ー
		携帯電話番号	() ー
現住所と住民票の住所が異なる場合、下記に記載して下さい。同じ場合は、同上と記載して下さい。			
住民票の住所地			

あてはまる口に印をつけてください。

<p>1. この健康リスク調査を受ける理由はなんですか。</p> <p>(1) <input type="checkbox"/> 自分が石綿を扱う会社に勤務しており、直接石綿を扱う作業を行っていた。</p> <p>(2) <input type="checkbox"/> 自分が石綿を扱う会社に勤務していたが、直接石綿を扱う作業はしていない。 (事務や経理などの石綿を扱わない作業を担当していた。)</p> <p>(3) <input type="checkbox"/> 家族が石綿を扱う仕事や日曜大工をしていた。</p> <p>(4) <input type="checkbox"/> 石綿取扱施設や吹き付け石綿のある倉庫等への立入経験がある。</p> <p>(5) <input type="checkbox"/> 石綿取扱工場周辺に居住・通学・通勤をしていた。</p> <p>(6) <input type="checkbox"/> その他(他に受診理由があれば記載して下さい。)</p> <p>()</p>
<p>2. 現在までに、肺の病気にかかったことがありますか。</p> <p>(1) <input type="checkbox"/> ある</p> <p>①いつ頃から()</p> <p>②治療した病院名()</p> <p>③病名にチェックしてください。</p> <p>1 <input type="checkbox"/> 肺結核 4 <input type="checkbox"/> 慢性気管支炎 7 <input type="checkbox"/> 肺気腫 10 <input type="checkbox"/> その他の呼吸器の病気()</p> <p>2 <input type="checkbox"/> 結核性胸膜炎 5 <input type="checkbox"/> じん肺(石綿肺) 8 <input type="checkbox"/> 原因不明の胸膜炎</p> <p>3 <input type="checkbox"/> 肺がん 6 <input type="checkbox"/> 間質性肺炎(肺線維症) 9 <input type="checkbox"/> 原因不明の胸水</p> <p>(2) <input type="checkbox"/> 以前にあったが、今は治っている。</p> <p>①いつから、いつまで()</p> <p>②治療した病院名()</p> <p>③病名にチェックしてください。</p> <p>1 <input type="checkbox"/> 肺結核 4 <input type="checkbox"/> 慢性気管支炎 7 <input type="checkbox"/> 肺気腫 10 <input type="checkbox"/> その他の呼吸器の病気()</p> <p>2 <input type="checkbox"/> 結核性胸膜炎 5 <input type="checkbox"/> じん肺(石綿肺) 8 <input type="checkbox"/> 原因不明の胸膜炎</p> <p>3 <input type="checkbox"/> 肺がん 6 <input type="checkbox"/> 間質性肺炎(肺線維症) 9 <input type="checkbox"/> 原因不明の胸水</p> <p>(3) <input type="checkbox"/> なし</p>
<p>3. 現在何か症状がありますか。</p> <p>(1) <input type="checkbox"/> ある</p> <p>①いつ頃から()</p> <p>②症状は(発熱 ・ せき ・ 呼吸困難 ・ 胸痛 ・ その他())</p> <p>(2) <input type="checkbox"/> なし</p>

4. 家族で石綿関連疾患にかかった人はいますか。

(1) ある

①誰が()

②どのような病気(中皮腫 ・ 肺がん ・ 石綿肺 ・ びまん性胸膜肥厚 ・ その他()

③いつ頃から()

④通院していた病院名()

(2) なし

(3) わからない()

5. 喫煙の有無

(1) 現在、毎日吸っている。

① 1日平均 本 ②何歳～何歳(何年間)(歳～ 歳(年間))

(2) 過去に吸っていた。

① 1日平均 本 ②何歳～何歳(何年間)(歳～ 歳(年間))

(3) 普段は吸わないが稀に吸うことがある。

① ひと月に 本 ②何歳～何歳(何年間)(歳～ 歳(年間))

(4) 吸わない。

(5) 同居者に吸っている方がいる。誰が吸っておられますか()

6. 胸部X線検査受診の有無 無 有 : 時期(年 月ごろ)・医療機関名()

(1年程度前まで) 結果 特になし 通院している(疾患名)

7. 胸部CT検査受診の有無 無 有 : 時期(年 月ごろ)・医療機関名()

(1年程度前まで) 結果 特になし 通院している(疾患名)

8. その他石綿ばく露があったと思われる時の周辺環境など、わかることがあれば具体的に記入してください。

問診日

問診者

9. 居住歴（出生から現在までの居住歴）を記載してください。

※ 実際に住んでいた場所を、県〇市〇町〇番地まで詳しく記載してください。

※ 場所が具体的に分からない場合については、分かる範囲で記載してください。

例えば、〇〇県〇〇市〇〇町〇〇〇に居住していたが、〇〇市までしか分からなかった場合などは、住所が分かるような地理的な情報は積極的に記載してください。（住所は〇〇市までしか分からないが、家は●●小学校の北側で■■川の本流にあった。また、△△郵便局が真横にあった。等）

居住した時期	住所	備考(自治会)
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		

10. 本人の通学歴を記載してください。

※ 学校の所在地は、出来る限り、〇県〇市〇町〇番地〇まで詳しく記載して下さい。

通学した時期	学校名	所在地	備考
昭和・平成 年 月～ 年 月			
昭和・平成 年 月～ 年 月			
昭和・平成 年 月～ 年 月			
昭和・平成 年 月～ 年 月			
昭和・平成 年 月～ 年 月			
昭和・平成 年 月～ 年 月			

11. 本人の職歴を記載してください。

学生時代のアルバイトの短期間の職歴なども含めて、職歴が「あり」もしくは「なし」に○を付けてください。

職業歴	あり ・ なし	備考
-----	---------	----

●職業歴が「あり」の場合は、下記に職歴を、学生時代のアルバイトなどの仕事も含めて記載してください。

※ 企業名は覚えているが所在地を覚えていない場合、企業名の所在地について、〇〇市等分かる範囲の住所を記載してください。

※ 仕事の内容で石綿を使っていないことが明らかであると考えられる場合、「仕事の内容」欄に、『石綿不使用であるが、仕事の内容は〇〇』と記載してください。

従事した時期 S・H 年月 - 年月	企業名 所在地 〇〇建設 〇県〇市〇町〇番地〇	仕事の内容 石綿吹き付け作業	この期間で石綿を扱っていたと思われる時期	問診者チェック欄 (⑥⑦以外は複数選択可)						
				① 業種	② 内容	③ 取扱材料	④ 近傍作業	⑤ 出入場所	⑥ 吹付部屋	⑦ 労災認定
S・H 年月 - 年月										
S・H 年月 - 年月										
S・H 年月 - 年月										
S・H 年月 - 年月										
S・H 年月 - 年月										
S・H 年月 - 年月										
S・H 年月 - 年月										
S・H 年月 - 年月										
S・H 年月 - 年月										
S・H 年月 - 年月										
S・H 年月 - 年月										
S・H 年月 - 年月										
S・H 年月 - 年月										
S・H 年月 - 年月										
S・H 年月 - 年月										
S・H 年月 - 年月										

石綿に関して通算 年 月

12. 家族の職歴を記載してください。

自分が家族と同居していた時、自分以外の家族の内の誰かが職についておられ、石綿を取り扱っていたことが分かっている場合、下記に記載をお願いします。

※ 石綿を取り扱って“いない”ことが、明らかである場合の記載は不要です。

※ 家族の職業歴があり、会社名は分かるが、仕事の内容まで把握できていない場合については、「仕事の内容」欄に「職務内容が不明」と記載してください。

続柄	同居していた期間 S・H 年月 - 年月	会社名 所在地 〇〇建設 〇県〇市〇町〇番地〇	仕事の内容 石綿吹き付け作業	この期間で石綿を扱っていたと思われる時期	問診者チェック欄 (⑥⑦以外は複数選択可)						
					① 業種	② 内容	③ 取扱材料	④ 近傍作業	⑤ 出入場所	⑥ 吹付部屋	⑦ 労災認定
※ 仕事で石綿を取り扱っていないことが、明らかである場合の記載は不要です。											
(例)父	S・H 年月 - 年月	〇〇建設 〇県〇市〇町〇番地〇	石綿吹き付け作業								
	S・H 年月 - 年月										
	S・H 年月 - 年月										
	S・H 年月 - 年月										
	S・H 年月 - 年月										
	S・H 年月 - 年月										
	S・H 年月 - 年月										
	S・H 年月 - 年月										
	S・H 年月 - 年月										
	S・H 年月 - 年月										

続柄 石綿に関して通算 年 月

続柄 石綿に関して通算 年 月

受診者の家庭生活等について記入願います。(複数回答可)

- | | | | |
|--|----|------|----|
| <input type="checkbox"/> 1. 石綿製品の製造加工作業や内職が自宅であった。 | 年～ | 年(通算 | 年) |
| <input type="checkbox"/> 2. 家族が石綿関連の仕事についており、
道具や作業着、マスク等を家に持ち帰ったことがある。 | 年～ | 年(通算 | 年) |
| <input type="checkbox"/> 3. 家庭で石綿製品を使って日曜大工等をしたことがある。 | 年～ | 年(通算 | 年) |
| <input type="checkbox"/> 4. 石綿工場・鉱山の近くに住んでいたたり、遊んでいたことがある。
(都道府県名・市町村名 | 年～ | 年(通算 | 年) |
| <input type="checkbox"/> 5. 造船所の近くに住んでいたたり、遊んでいたことがある。
(都道府県名・市町村名 | 年～ | 年(通算 | 年) |
| <input type="checkbox"/> 6. 建築材料の置場の近くに住んでいたたり、遊んでいたことがある。
(都道府県名・市町村名 | 年～ | 年(通算 | 年) |
| <input type="checkbox"/> 7. 自動車修理工場の近くに住んでいたたり、遊んでいたことがある。
(都道府県名・市町村名 | 年～ | 年(通算 | 年) |
| <input type="checkbox"/> 8. 幹線道路や大きな交差点の近くに住んでいたことがある。
(都道府県名・市町村名 | 年～ | 年(通算 | 年) |
| <input type="checkbox"/> 9. 吹きつけ石綿のある建物の部屋で、過ごしたことがある | 年～ | 年(通算 | 年) |
| | 年～ | 年(通算 | 年) |
| <input type="checkbox"/> 10. いずれもない | | | |
| <input type="checkbox"/> 11. わからない | | | |

羽島市における第2期石綿の健康リスク調査継続問診票

※太枠のみ記載して下さい。

環境ID 05 -0

フリガナ		生年月日	明・大・昭・平
氏名			年 月 日 歳(満 歳)
現住所	〒 -	性別	男・女
		電話番号	() -
		携帯電話番号	() -
現住所と住民票の住所地が異なる場合、下記に記載して下さい。同じ場合は、同上と記載して下さい。			
住民票の住所地			

あてはまる口に印をつけてください。

<p>1. この健康リスク調査を受ける理由はなんですか。</p> <p>(1) <input type="checkbox"/> 自分が石綿を扱う会社に勤務しており、直接石綿を扱う作業を行っていた。</p> <p>(2) <input type="checkbox"/> 自分が石綿を扱う会社に勤務していたが、直接石綿を扱う作業はしていない。 (事務や経理などの石綿を扱わない作業を担当していた。)</p> <p>(3) <input type="checkbox"/> 家族が石綿を扱う仕事や日曜大工をしていた。</p> <p>(4) <input type="checkbox"/> 石綿取扱施設や吹き付け石綿のある倉庫等への立入経験がある。</p> <p>(5) <input type="checkbox"/> 石綿取扱工場周辺に居住・通学・通勤をしていた。</p> <p>(6) <input type="checkbox"/> その他(他に受診理由があれば記載して下さい。)</p> <p>()</p>
<p>2. 現在、何か肺に関して症状がありますか。</p> <p>(1) <input type="checkbox"/> ある ①いつ頃から()</p> <p>②症状は(発熱 ・ せき ・ 呼吸困難 ・ 胸痛 ・ その他())</p> <p>(2) <input type="checkbox"/> なし</p>
<p>3. 現在、肺の病気で病院へ通院していますか。</p> <p>(1) <input type="checkbox"/> 通院中 ①いつ頃から()</p> <p>②症状は(発熱 ・ せき ・ 呼吸困難 ・ 胸痛 ・ その他())</p> <p>③治療している病院名()</p> <p>③病名にチェックしてください。</p> <p>1 <input type="checkbox"/> 肺結核 4 <input type="checkbox"/> 慢性気管支炎 7 <input type="checkbox"/> 肺気腫 10 <input type="checkbox"/> その他の呼吸器の病気()</p> <p>2 <input type="checkbox"/> 結核性胸膜炎 5 <input type="checkbox"/> じん肺(石綿肺) 8 <input type="checkbox"/> 原因不明の胸膜炎</p> <p>3 <input type="checkbox"/> 肺がん 6 <input type="checkbox"/> 間質性肺炎(肺線維症) 9 <input type="checkbox"/> 原因不明の胸水</p> <p>(2) <input type="checkbox"/> 前回の問診以降にあったが、今は治っている。</p> <p>①いつから、いつまで()</p> <p>②症状は(発熱 ・ せき ・ 呼吸困難 ・ 胸痛 ・ その他())</p> <p>③治療していた病院名()</p> <p>③病名にチェックしてください。</p> <p>1 <input type="checkbox"/> 肺結核 4 <input type="checkbox"/> 慢性気管支炎 7 <input type="checkbox"/> 肺気腫 10 <input type="checkbox"/> その他の呼吸器の病気()</p> <p>2 <input type="checkbox"/> 結核性胸膜炎 5 <input type="checkbox"/> じん肺(石綿肺) 8 <input type="checkbox"/> 原因不明の胸膜炎</p> <p>3 <input type="checkbox"/> 肺がん 6 <input type="checkbox"/> 間質性肺炎(肺線維症) 9 <input type="checkbox"/> 原因不明の胸水</p> <p>(3) <input type="checkbox"/> 前回の問診以降、通院していない。</p>

4. 前回の健康リスク調査での胸部エックス線検査、胸部CT検査を受けられた以降に他の医療機関で胸部X線検査、胸部CT検査を受けられたことがありますか。理由の欄には、人間ドック、職場健診等を記載して下さい。

胸部X線検査	□なし □ある	時期(年 月頃)	・検査機関名()
		理由()	検査機関電話番号()
胸部CT検査	□なし □ある	時期(年 月頃)	・検査機関名()
		理由()	検査機関電話番号()

5. 家族で新たに石綿関連疾患にかかった人はいますか。

(1) □ある

- ① 誰が()
- ② どのような病気(中皮腫 ・ 肺がん ・ 石綿肺 ・ びまん性胸膜肥厚 ・ その他())
- ③ いつ頃から()
- ④ どの医療機関()

(2) □なし

(3) □わからない()

6. 現在の喫煙の有無

(1) □現在、毎日吸っている。

① 1日平均 本 ②何歳～何歳(何年間)(歳～ 歳(年間))

(2) □過去に吸っていた。

① 1日平均 本 ②何歳～何歳(何年間)(歳～ 歳(年間))

(3) □普段は吸わないが稀に吸うことがある。

① ひと月に 本 ②何歳～何歳(何年間)(歳～ 歳(年間))

(4) □吸わない。

(5) □同居者に吸っている方がいる。誰が吸っておられますか()

7. その他

前回の問診以降に職業歴や居住歴など、何か思い出したことがありましたら具体的に記載してください。

問診日

問診者

NO.

資料3

羽島市一般環境経路による石綿ばく露健康リスク調査 紹介状・受診券

羽島市民病院院長様

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

下記の方は、石綿ばく露の可能性があり健康リスク調査事業に同意されましたので、ご高診いただきますよう、よろしく願いいたします。

なお、検査結果が判明しだい、第2期石綿の健康リスク調査・画像所見報告書、フィルムのコピー、画像の電子データをご返送ください。

平成 年 月 日

羽島市長

環境ID 05-0		有効期限 平成25年 3月31日	
フリガナ		生年 月日	T・S 年 月 日生 (歳)
氏名			
住所	羽島市 町		Tel
検査内容	1	胸部X線	5,880 円
	2	胸部CT (64列)・胸部X線	21,315 円
	3	胸部CT (4列)・胸部X線	20,055 円
	4	胸部CT (64列)	19,110 円
	5	胸部CT (4列)	17,850 円
	6	その他	円
請求金額合計		円	
羽島市長あて 検査に要した請求金額は、上記のとおりです。 平成 年 月 日 所在地 羽島市新生町3丁目246番地 名称 羽島市民病院 代表者			

No.

羽島市一般環境経路による石綿ばく露健康リスク調査

紹介状

独立行政法人 長良医療センター院長様

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

下記の方は、石綿ばく露健康リスク調査事業で実施しました胸部 X 線・CT 検査で別添の所見が認められましたので、よろしくご高診ください。なお、ご面倒ですが精密検査の結果が判明しだい、結果報告書欄にご記入の上ご返送ください。

※造影剤 CT 検査等を実施された場合は、フィルムのコピーも一緒に返送ください。

羽島市民病院受診日 平成 年 月 日
受診者氏名 _____

平成 年 月 日

羽島市竹鼻町55番地

羽島市長

問い合わせ先 羽島市健康管理課 058-392-9937

結果報告書

検査実施日 平成 年 月 日

次回検査	1 健康リスク調査で検査 2 病院で経過観察 3 その他()
検査内容	
検査所見	
総合判定	1 異常なし 2 経過観察 3 要精査() 4 要医療
確定診断名	診断名が確定した場合は記入ください ①中皮腫 ②肺がん ③石綿肺 ④良性石綿胸水 ⑤びまん性胸膜肥厚 ⑥その他の疾患()
医療機関所在地 医療機関名 医師名	

⑩

羽島市石綿ばく露健康リスク調査専門委員会委員委嘱名簿

(敬称略)

阿部博彦	医療法人博愛会 博愛会病院
上村博幸	社団法人岐阜県労働基準協会連合会ぎふ総合健診センター所長
大西一男	独立行政法人労働者健康福祉機構神戸労災病院院長
加藤達雄	独立行政法人国立病院機構長良医療センター統括診療部長
田村猛夏	独立行政法人国立病院機構奈良医療センター副院長
畠山雅行	東京都結核予防会顧問
森永謙二	環境再生保全機構石綿健康被害救済部顧問医師

平成24年度環境省委託業務報告書

平成24年度一般環境経路による石綿ばく露健康リスク調査（羽島市）委託業務

平成25年3月29日

発注者

環境省総合環境政策局

環境保健部企画課石綿健康被害対策室

TEL : 03-3581-3351(内線 6387)

FAX : 03-5510-0122

E-mail ISHIWATA@env.go.jp

受託者

住所 岐阜県羽島市竹鼻町55番地

名称 羽島市